
AUN&HIDE（和太鼓・津軽三味線・篠笛・鳴り物）

鬼太鼓座出身の双子の和楽器ユニット“AUN”井上良平・公平、鼓童出身の鳴り物師“HIDE”の3名が2011年に結成。日本を代表する太鼓グループで長年培った技術には定評がある。2012年文化庁文化交流使に任命され、同年春に39日間をかけてタイ・ラオス・ベトナム・カンボジアの4カ国を回り、学校公演、ワークショップ、野外イベント、コンベンションのゲスト参加等、29公演で10,000人以上を動員した。現地ミュージシャンとのコラボレーションも多数行い、音楽を通じた積極的な文化交流は各国で話題を呼んだ。帰国後、2012年6月、初のオリジナルアルバム「ONE ASIA」をリリース。同年11月末～12月初旬にて、バングラディシュ・インド・スリランカの南アジアツアーを実施。2014年2月には日ASEAN40周年記念行事として、ブルネイ・ペナンのアジアツアーを実施。和楽器（太鼓・三味線・笛・鳴り物）の魅力を最大限に引き出した、彼らのエネルギー溢れるステージは、祭りのように躍動感溢れるビートと、風のように爽やかな音色が心に響き、魂を熱く清める。

オフィシャルサイト <http://aun-japan.syncl.jp/>

AUN

井上良平、井上公平の双子ユニット。18歳の時、世界ではじめて和太鼓を広めた鬼太鼓座に参加。数年後には、全米一周1万5千キロという距離を3年かけてマラソン走破し、300回以上のステージをこなす中、4回のニューヨークカーネギーホール公演を成功させる。これまで世界各地40カ国、国内外で2000回を超える公演活動を行う。12年間、座の中心的プレイヤーとして活躍。2000年、新しい表現を求め、AUNを結成する。2001年以降、AUNの作品として「D.A.S.H～喜怒哀楽」「E.A.S.T」の2作品をリリース。ゲストに元エクストリームのギタリスト、ヌーノ・ベッテンコート、ファンキーベースト TM スティーブンスを迎えるなど、独自のサウンドを追求。2006年国土交通省「ビジットジャパン・キャンペーン」のテーマソングをプロデュース。2008年には箏、尺八、太鼓、三味線、笛、鳴り物の和楽器奏者のみを集めたグループ「AUN」クラシック・オーケストラ」を結成。日本の伝統と今を伝える双子の和楽器奏者、AUNの良平公平は、日本が世界に発信する新しい形として注目を集めている。

HIDE

1987年佐渡島を拠点とする和太鼓グループ『鼓童』に参加。その後17年間、鼓童メンバーとして活躍、国内外50カ国以上で演奏活動を行う。鼓童時代、ハリウッド映画の音楽に演奏家として多数参加。ジェット・リー主演、映画「HERO」の音楽の演奏を担当。2001年ノーベル平和賞100周年記念コンサート（オスロ）に参加し、サー・ポール・マッカートニー氏と共演（レットイットビー）。他にも、国内外の様々なアーティストと多数共演（ドナルド・ラニーバンド、日野皓正、黒田征太郎、仙波清彦、小室等 他）。ギリシャ・アクロポリス野外音楽堂での2日間公演で1万人を動員。2004年に鼓童より独立し、2004年より「鳴り物師 秀-HIDE-」としてソロ活動を開始。日本で唯一のチャップリリストとしてライブ活動やワークショップ講師として注目されている。

（平成30年8月現在・転載禁止）